

そうけい、いま、つくってます！！



特集

総合計画（そうけい） 知ってますか？

既存の枠組みにとらわれない！

芦屋市職員ワーキングチーム
（職員WT）では

芦屋市をもっと魅力的なまちにしたいとの思いから、若手の職員を中心に定期的に集まっています。

次の総合計画（後期基本計画）について、職員同士の対話を通じ、自らの経験を活かした新しい発想、着眼点で検討し、取り組みます。

総合計画（後期基本計画）、ただいま策定中

令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	令和9年 (2027年)	令和10年 (2028年)	令和11年 (2029年)	令和12年 (2030年)
基本構想（10年間）									
前期基本計画（5年間）			後期基本計画（5年間）						
実施計画（3年間）			実施計画（3年間）						
実施計画（3年間）			実施計画（3年間）						
実施計画（3年間）			実施計画（3年間）						

2年間かけて
策定します

総合計画(後期基本計画)は市民の皆さま、市職員と策定していきます♪

昨今の急激な社会状況の変化に対応し、持続可能で、より良い芦屋を目指す枠組みを記す総合計画（後期基本計画）を策定しています（図表参照）。

行政サービスを市民の皆さまに届けるためには、職員同士の連携やアイデアの共有、実現が欠かせません。そのプロセスを皆さまに知っていただき、関心を寄せていただくことも重要です。

また、この2年間で、市民意識調査（アンケート）や、対話集会、大学への出張講座と若者アンケートなどを通じて、総合計画に反映していきます。

現行の芦屋市総合計画はこちら
・第5次総合計画前期基本計画
（第2期創生総合戦略）

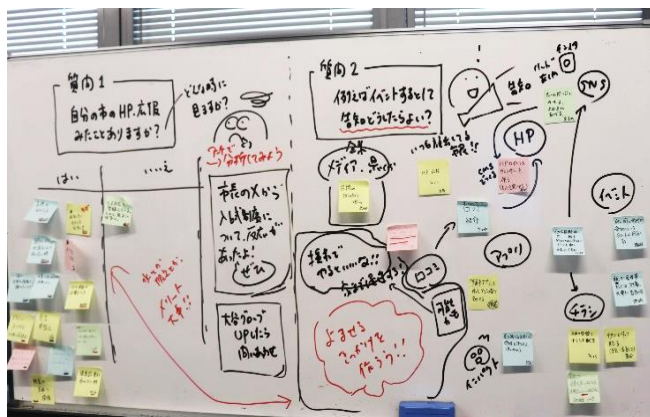


第1回 周知・啓発をテーマに議論しました

芦屋市のホームページ、広報を見たことがありますか？

職員WT参加者でまず検討したのが、自分ごととして「（市民の皆さまは）どんな手段で市の発信する情報を受け取るか」という点でした。

市のホームページや「広報あしや」は、多くの人に認知されている手段ですが、「若い世代には認知度が低い」「必要に迫られないと見ない」という課題があることが共有されました。



他市での事例「キャッチフレーズをつける」「SNSを使う」「熱意で動かす」を学んだうえで、①アンケートの項目を追加し、その他のSNSの認知度を知る、②市民が総合計画を読みたくなるような仕掛け（例えば、謎解き）を検討するといった提案が出されましたので、早速取り入れます！

▶次回も乞うご期待

